

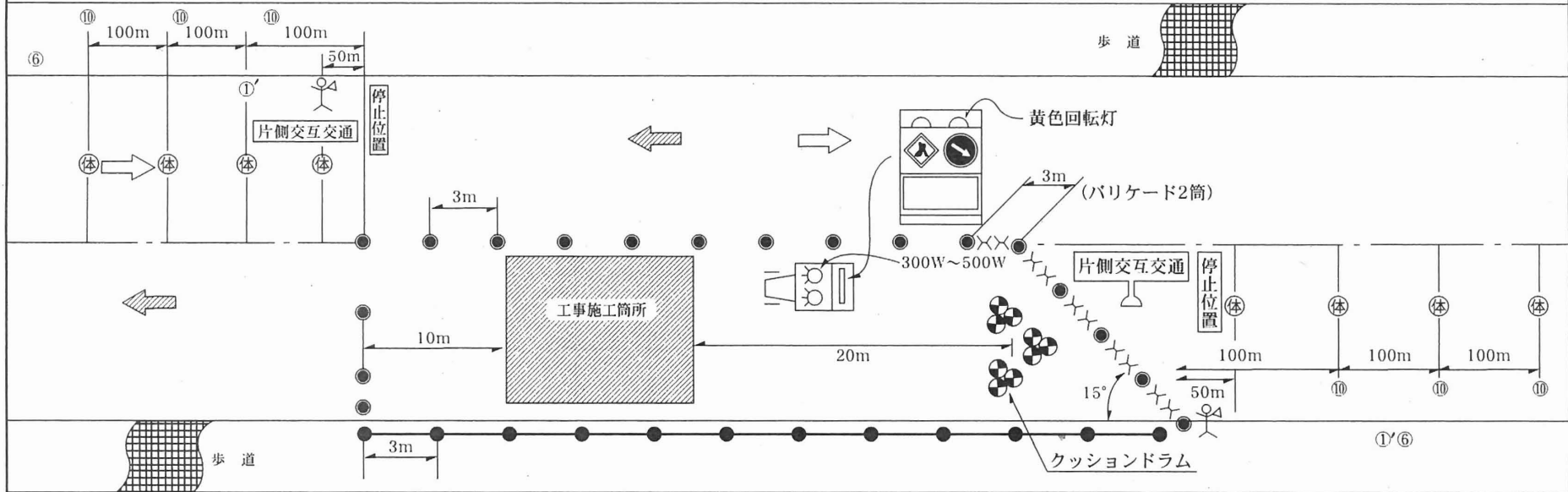
保安施設設置標準図一覧表

(例示のない場合、適用条件類似のものに準じて処理のこと。)

呼 称	車線数	作業箇所	昼・夜間作業別条件	摘 要
A - 1	4	片側全車線	a 昼間作業 (夜間は施設を撤去)	車道舗装(打替、オーバーレー等を含む。)
			b " (夜間も施設を存置)	
			c 夜間作業 (昼間は施設を撤去)	
A - 2	2	"	a 昼間作業 (夜間は施設を撤去)	"
			b " (夜間も施設を存置)	
			c 夜間作業 (昼間は施設を撤去)	
A - 3	4 以上	片側一部車線	a 昼間作業 (夜間は施設を撤去)	"
			c 夜間作業 (昼間は施設を撤去)	
A - 4	2 , 4	路 側	b 昼間作業 (夜間も施設を存置)	現道拡巾工事
C - 1	2	片側全車線	a 昼間作業 (夜間は施設を撤去)	局部打換(小規模)、パッチング等
			c 夜間作業 (昼間は施設を撤去)	
C - 2	4 以上	片側一部車線	a 昼間作業 (夜間は施設を撤去)	"
			c 夜間作業 (昼間は施設を撤去)	
E - 1	—	—	昼間作業 (施工後施設を撤去)	レーンマーク作業
E - 2	—	—	" (施工後施設を撤去)	路面表示作業
F - 3	—	路 側	a 昼間作業 (夜間は施設を撤去)	短時間の路側作業(人力)
			c 夜間作業 (昼間は施設を撤去)	
H - 1	—	歩道・路側	b 昼間作業 (夜間も施設を存置)	路側工事
H - 2	—	路 側	b " (夜間も施設を存置)	"

C-1型標準図

2車線：片側全車線閉塞：局部打換（小規模）：パッチング等（a，c作業）

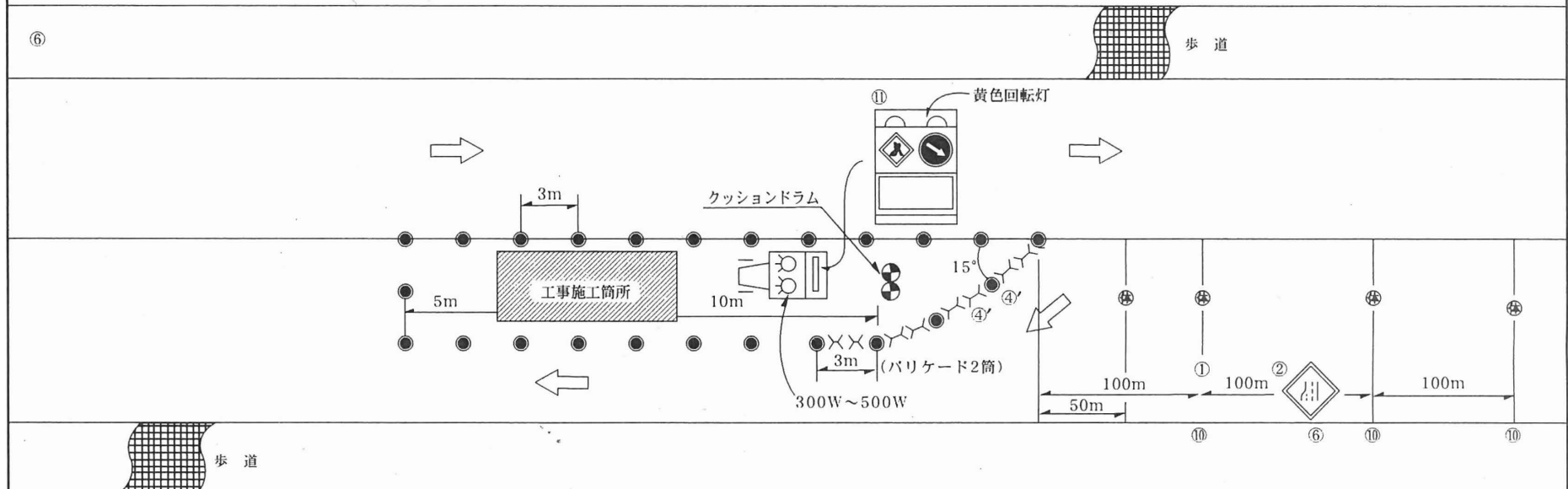


備考

1. 工事区間の起，終点に⑥を設置すること。
2. a 作業，保安灯は全てセーフティーコーンとし照明灯は除く。
3. ④は体感マット。
4. クッションドラムは，流入部側バリケード内に設置すること。

C-2型標準図

4車線以上：片側一車線以上通行可：局部打換（小規模）：パッチング等（a, c作業）

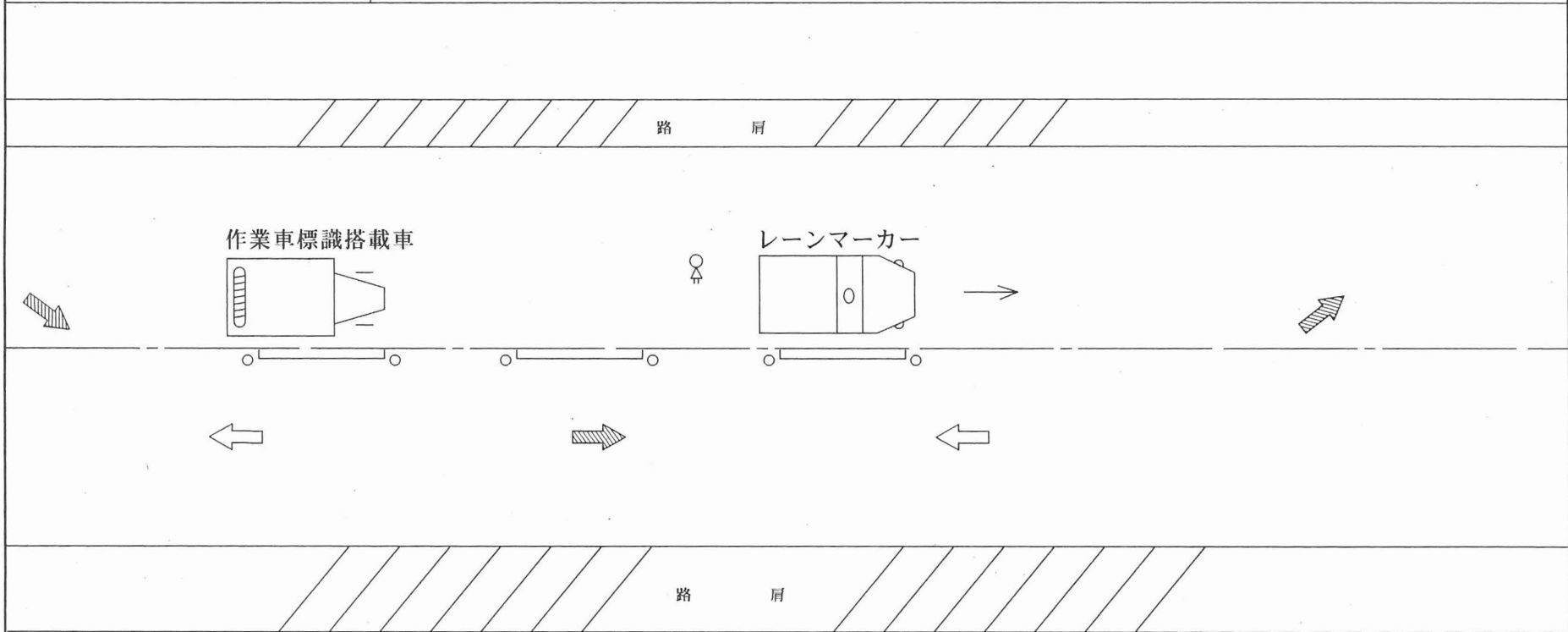


備考

1. 工事区間の起終点に⑥を設置すること。
2. a 作業，保安灯は全てセーフティコーンとし照明灯は除く。
3. ④は体感マット。
4. クッションドラムは，流入部側バリケード内に設置すること。

E-1型 標準図

レーンマーク作業：昼間作業



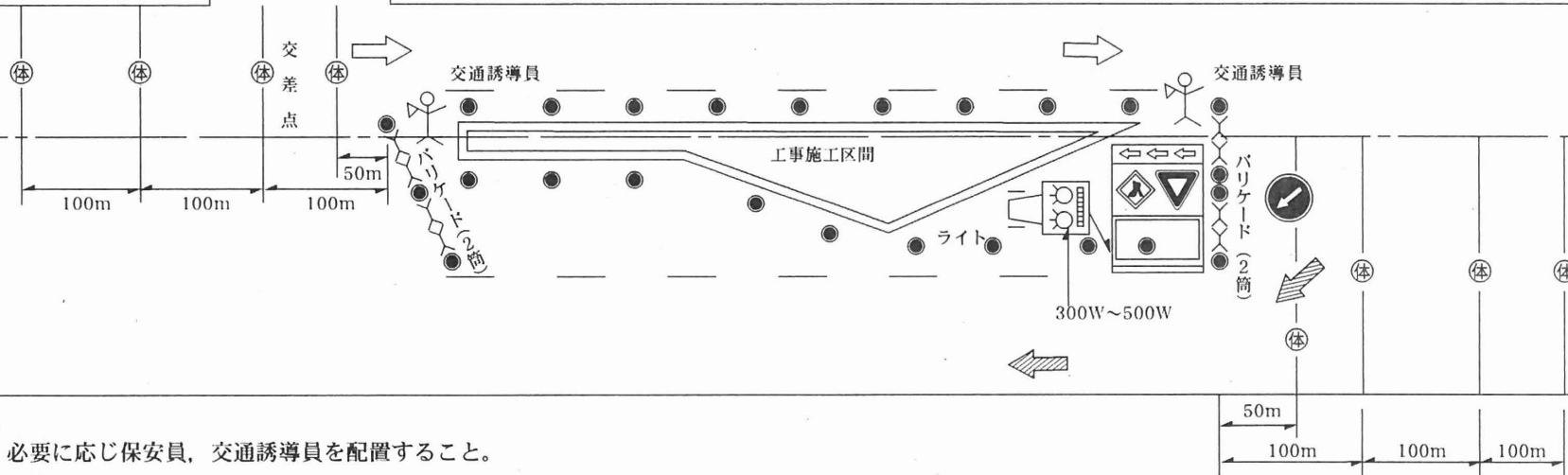
備考

1. 作業実施には防護用に作業車を配置する。
2. 必要に応じ保安要員、交通誘導員を配置すること。
3. 標識搭載車に車間距離標示板を取り付ける。
4. 標識搭載車に警報装置を取り付ける。

E-2型 標準図

路面表示作業 (a, c作業)

路面表示作業

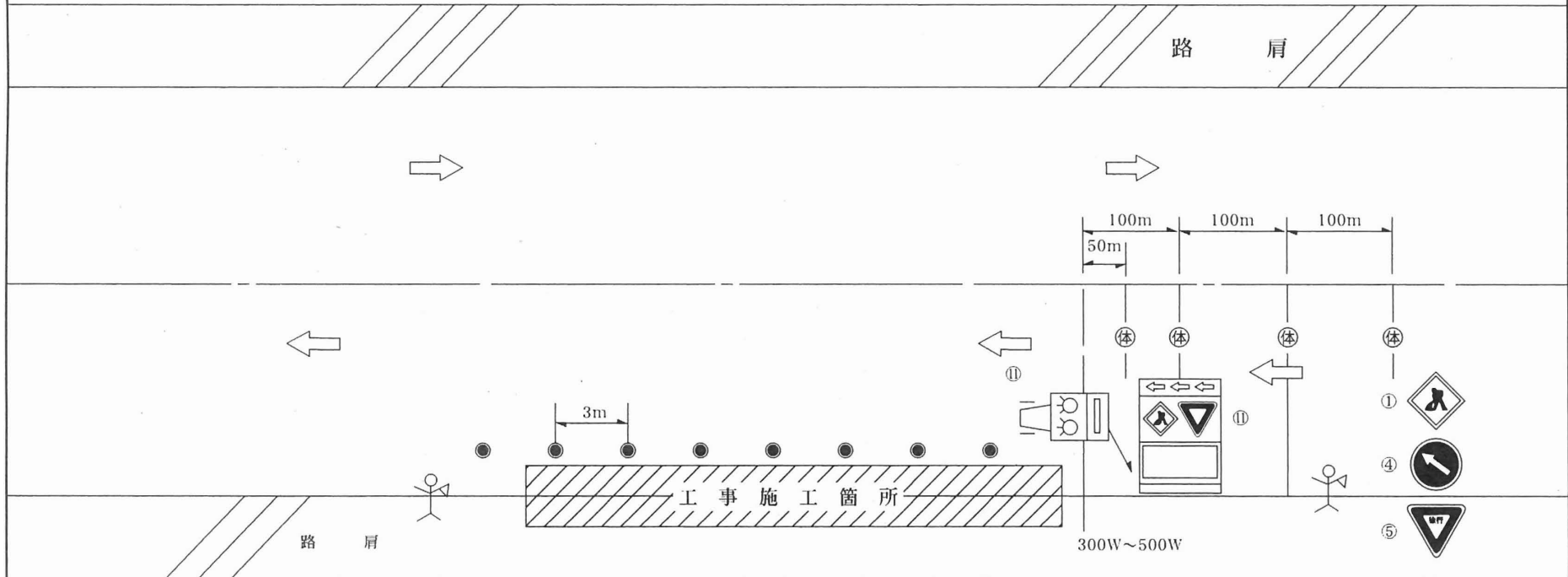


備考

1. 必要に応じ保安員, 交通誘導員を配置すること。
2. 昼間の作業は保安灯をセーフティコーンに換え照明は除く。
3. ④は体感マット。

F-3型 標準図

短時間の路側作業（人力）：側溝、ガードレール、標識等の設置、修繕、清掃等（a, c作業）

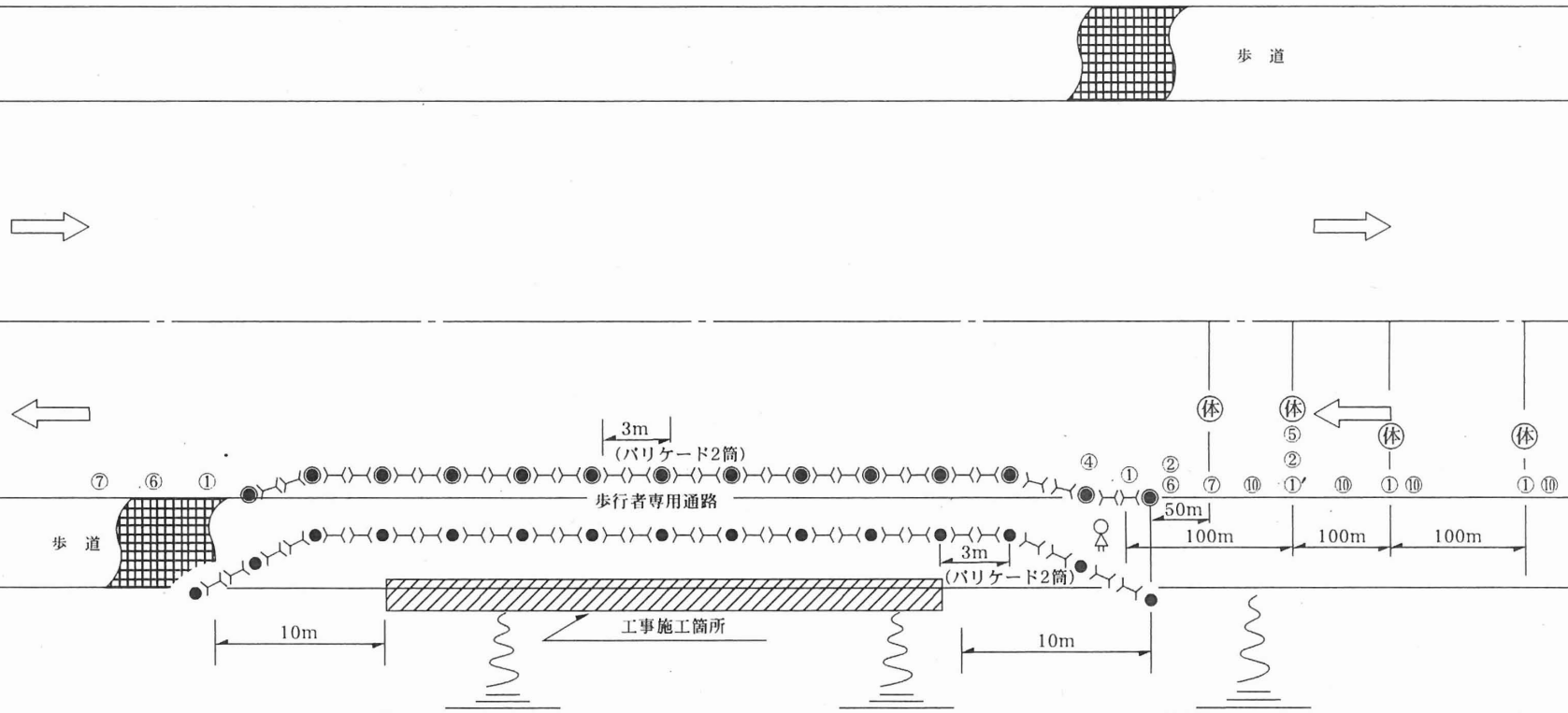


備考

- (1) 昼間作業の場合は保安灯をセーフティーコーンに換え照明は除く。
- (2) ①の設置数、距離は交通量その他現地の状況により増量する。
- (3) ③は体感マット。

H-1型標準図

路面作業 2車線 (b作業)



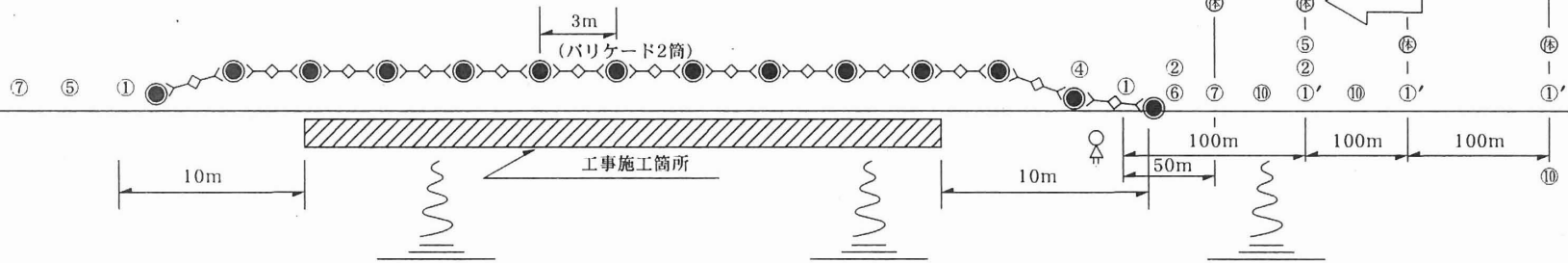
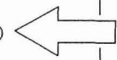
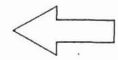
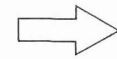
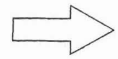
備考

1. (体)は体感マット。

H-2型標準図

路面作業 2車線 (b作業)

歩道

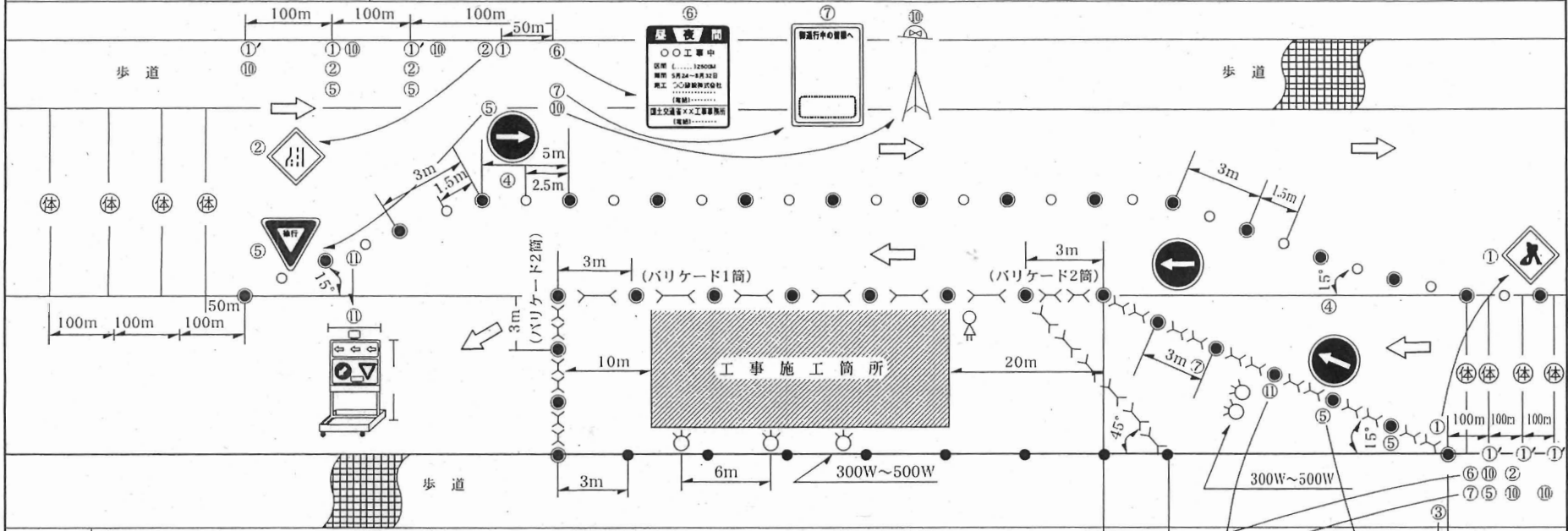


1. ⑩は体感マット。

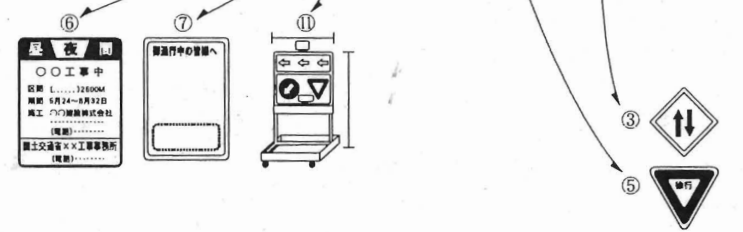
備考

A-1型標準図

4車線：片側全車線閉塞 (a, b, c 作業)



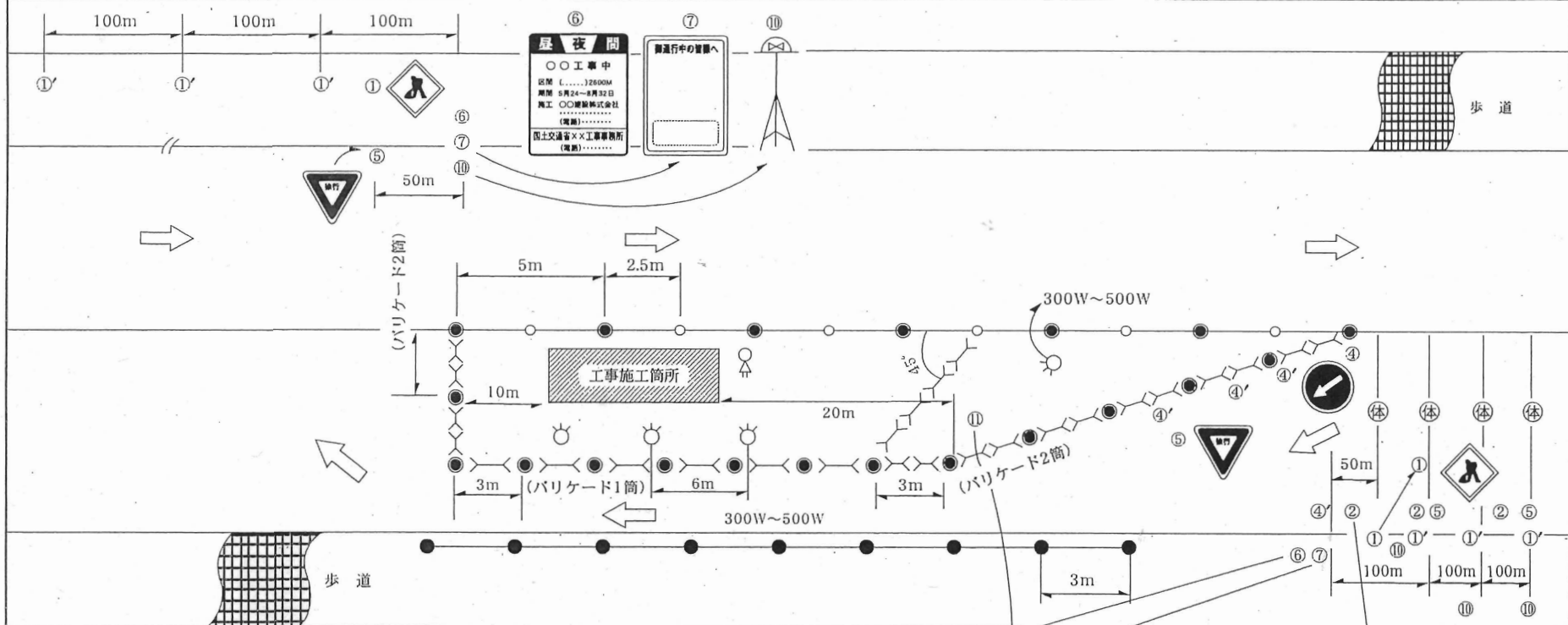
- 備考
1. a 作業, 保安灯は全てセーフティコンとし照明灯は除く。
 2. 作業, 照明灯は除く。
 3. c 作業の照明灯は同等以上の可搬式とすることができる。
 4. ④ は体感マット。
 5. 流入部側の内側のバリケードを, クッションドラムに変更し設置することができる。



保安施設設置基準

A-3型標準図

4車線以上：片側一車線以上通行可 (a, c 作業)



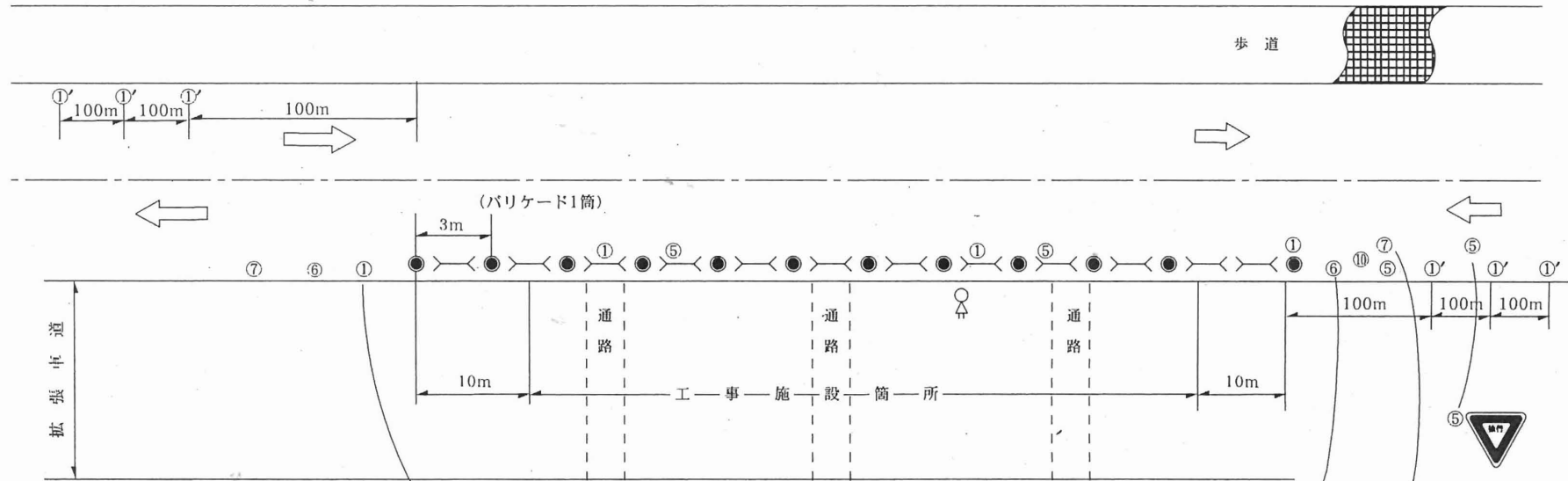
備考

1. a 作業、保安灯は全てセーフティコンとし照明灯は除く。
2. c 作業で保安灯の中央部（車線中央）等の固定は歩道柵・固定金具（棒鋼等）等によるものとする。
3. c 作業の照明灯は同等以上の可搬式とすることができる。
4. (体)は体感マット。
5. 流入部側の内側のバリケードを、クッションドラムに変更し設置することができる。



A-4型標準図

2, 4車線 (b作業)



備考

